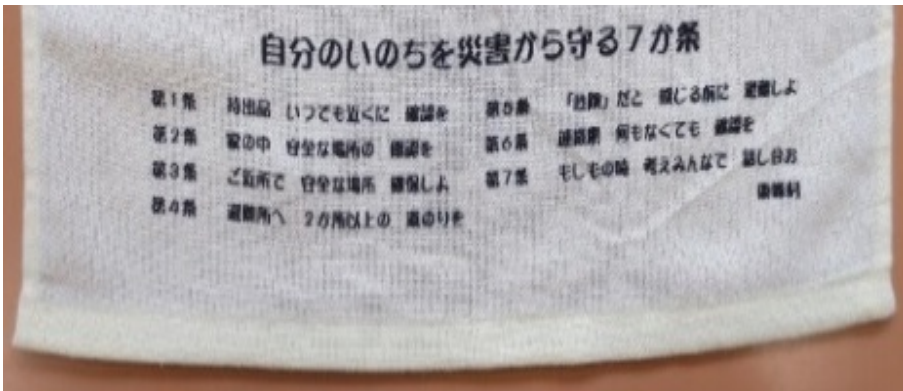


福岡県東峰村の活用内容

- 年1回、6月に村民を対象とし、土砂災害に備えた避難訓練を実施。村民の約半数の約1,000人が参加
- 公助（村がすること）、共助（地域がすること）、自助（自分でできること）を分け、村からの「避難勧告」等の発令に合わせ、要支援者に対するサポーターによる避難支援、避難を通じた避難路や危険箇所の確認等を実施
- 避難済みの確認をスムーズに行うため、玄関などに「避難済」の目印（黄色いタオル）を掲示するなどの工夫を凝らした訓練を実施



避難訓練の様子

避難完了の目印

避難行動要支援者支援計画

地区名	
小組合名等	
避難の場所	

避難に助けが必要な高齢者等		あらかじめ決めたサポートをする人	緊急時の連絡先 (相手先氏名・電話)	備考
氏名	電話番号			

「要支援者」と「サポーター」をあらかじめ設定